

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ【5月1日】

現在、遠軽厚生病院では、通常診療体制に戻すべく、院内の消毒作業等、日々行っており、職員の健康管理についても、少しでも体調不良や発熱があれば自宅待機とするなど、万全の体制をとっております。

患者様、患者様のご家族、また地域住民の皆さまに多大なご迷惑とご心配をお掛けしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

職員一同、引き続き、感染防止対策を徹底し、地域の皆さまに安心して医療を受けて頂けるように努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、各自治体様・各企業様・各団体様・各個人様よりたくさんのご支援や、応援メッセージなど頂いておりますことに、深く感謝申し上げます。

今後の診療体制について

5月7日(木)と5月8日(金)と5月11日(月)は、現在までの対応を継続いたします。

外来診療は、対面での外来診療を休止します。以下の診療は行います。

- ① 電話診療による処方箋は継続
 - ② 外来化学療法は再開
 - ③ 平日日中の急を要する患者（検査必要等）は、各医師判断の下、受診が必要と判断した方は受入
 - ④ 救急外来については、緊急を要する患者については継続して受入
 - ⑤ 発熱外来は、継続して受入（受診にあたっては事前にご連絡ください）
 - ⑥ 人工透析は、継続して実施
- ※リハビリは、休止を継続します。

入院について、5月11日まで新規の入院受入を原則休止します。

- ・手術については、緊急を要するものは実施

5月12日(火)からの当院の体制については、5月7日(木)以降にホームページでご案内させていただきます。

今後においても、保健所の指導の下、継続して調査を行い、必要な検査については早急に検査を実施し、より一層感染防止対策を行い、安全で安心できる医療が提供できるように職員一丸となり努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和2年5月1日
JA 北海道厚生連 遠軽厚生病院
病院長 稲葉 聡